

スマートソサイエティ実践科学研究院 SmaSo-X Challenge 事業
Graduate students（大学院生）研究助成金
2026 年度 募集要項

【趣 旨】

本研究院では、「スマートソサイエティ実践科学」を具現化するべく、専門知識（分野）、学内外の組織、そして国境・世代をも超越する超学際実践研究（クロスオーバー研究）「SmaSo-X」を推進しています。その一環として、SmaSo-X Challenge 事業では、クロスオーバー研究に従事する大学院生を奨励するため、以下の支援を行います。（参考：https://www.hiroshima-u.ac.jp/smart_society/smasox）

【支援内容】

研究助成金： 1 件あたり最大 30 万円

支 援 期 間： 採択決定後から翌年 12 月末日または修了日のいずれか早い日まで

【応募資格】

本研究院に所属する大学院生（博士課程前期・博士課程後期）

（過去に採択された者も応募可能ですが、選考に際しては過去の申請内容についても勘案します。）

※ 1：標準修業年限内の学生に限る。

※ 2：日本学術振興会特別研究員、広島大学 HU-SPRING 研究支援プログラムに採用（内定を含む。）されている者は対象外とする。

※ 3：研究助成や奨学金を受給している者は、併給が可能であることを確認した上で申請すること。

本研究助成金の支給開始後に併給不可であることが分かった場合、採用を取り消し、支給額（すでに執行した経費を含む。）の返還を求める場合がある。

※ 4：必ず指導教員から了承を得た上で申請すること。採択された場合、指導教員が助成金の管理責任者となり、広島大学の規定の下で執行される。

【応募方法】

指導教員に申請の了承を得た上で、必要書類を以下の方法で提出してください。

受付期間：2026 年 10 月 26 日（月）17 時（厳守）

提出方法：所定様式を下記の Microsoft Forms にアップロード

<https://forms.cloud.microsoft/r/L7aFPkBgmZ>

担 当：国際協力学系支援室（スマートソサイエティ担当）

【必要書類】

次のすべてを提出してください。なお、応募は一人 1 件とします。

(1) 申請書（Word 所定様式、日・英いずれかで作成すること。）

(2) 当該研究に係るポンチ絵（パワーポイント形式、A4 サイズ 1 ページ）

【選考基準】

申請書等について、本研究院が目指すクロスオーバー研究として相応しい内容か、別に定める選考基準にしたがって選考します。

【選考・結果通知】

本研究院（SmaSo-X ワーキング・グループ及び運営会議）において選考の上、2026 年 11 月下旬に応募者に結果を通知します。なお、必要に応じて選考の際に面接を行うことがあります。

【その他】

支給期限を過ぎた助成金は原則返納する。詳細は支援室にお問い合わせください。

採択者には本研究院が主催する成果報告会で発表を行うものとする。

また、本研究助成を受けて得た研究成果を発表する際は、本研究の助成を受けたことを謝辞等に記載し、成果を事務室まで報告してください。